



佐藤恵理華さん(左)と若宮都子さん

■ 2021. 5. 25

今年度、新看護長さんが2名誕生しました。看護管理者の仲間を紹介します。

3月内示が発表される前に2人個々に任命した理由を丁寧に伝えました。その中で不安な声がないわけではありません。それは2人共に【看護長】【看護管理者】の任務の重さや役割認識がすでに理解できている証であり、とても頼もしく感じました。

疲弊している職員を救うのは看護管理者です。看護管理者自身が元気じゃないと職員は看護管理者に声をかけられません。職員を丸ごと受けとめて、どのくらい話を聴けるか、職員の実践評価をポジティブに返していけるかにかかっています。職員と一緒に悩んで考え抜いてほしいと思っています。勿論、私も一緒に常に考えていきますし、これから起きる出来事に対応していきたいと思っています。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。